

## R6.1.26(金)

### 山鹿回生病院認知症疾患センター主催（熊本県）

### 令和5年度第2回地域拠点型認知症疾患医療センター

### 事例検討会の参加

令和6年1月26日金曜日、午後6時半から午後8時10分まで、zoomにて開催された熊本県山鹿市にあります、山鹿回生病院認知症疾患医療センター主催の令和5年度第2回地域拠点型認知症疾患医療センター 事例検討会に演者として、当院認知症

医療センター 室長の江頭が「認知症高齢者の運転免許の支援について考える～飯塚記念病院 福岡県認知症医療



センターの実践を通じて～」という演題で発表させていただきました。又、私の発表と併せて、「若年性アルツハイマー病患者の一例から自動車運転を含めた生活支援のあり方を再考する～Aさんが自動車運転を取り止めるまで～」という演題、大阪大学大学院 医学研究科 精神医学教室 特任研究員 作業療法士 堀田 牧先生の講演があり、ご本人の思い、価値、生活視点の大切さと本人の能力のすごさを感じた症例であり、日頃の実践に役立つ内容でした。堀田先生、お疲れ様でした。研修会には、52名の方々が参加され、私の発表に対して、「様々な取り組みをされていてすごい」、「話が聞きやすかった」とお声を頂きました。改めて、このような機会を頂いた、山鹿回生病院認知症疾患医療センター センター長 釣井英彦先生始め、研修会に参加された皆様方始め、本当にありがとうございました。

